

英語による授業の準備とコツ

企画運営：名古屋大学高等教育研究センター 《質保証を担う中核教職員能力開発拠点》

2018年11月22日（木） 16:30–18:00

会場：名古屋大学東山キャンパス文系総合館 5階
アクティブラーニングスタジオ

講師：大坪 庸介 氏 神戸大学人文学研究科・准教授

概要 留学未経験者にとって、英語での授業担当は不安を感じる仕事の1つです。このセミナーでは、英語での授業に関心を持つ教員を対象に、はじめての英語での授業にどう備えたらよいかを議論します。質疑応答の時間を十分にとることで、講師の授業経験を参考に、日本人教員が不安を感じる点についての情報交換に重点を置きます。また、ハンドアウトや板書の英語化など、部分的に英語による授業を取り入れている教員にとっても有益なセミナーです。

講師の大坪先生の専門は心理学で、現在英語による授業を担当されているほか、教科書として『英語で学ぶ社会心理学』（大坪庸介、アダム・スミス著、有斐閣、2017年）を出されており、いきなり英語文献で学習するには抵抗のある人向けの教材を作成した経験をお持ちです。

対象 英語での授業に関心を持つ本学教員

定員 20名程度
(定員に達し次第、募集終了となります)

お申込み 参加のお申込は下記ウェブサイトよりお願いいたします。
http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/seminar/form/form_otsubo.html
※ いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします。

お問合せ 名古屋大学高等教育研究センター
info@cshe.nagoya-u.ac.jp
052-789-3534

